

### 82.1.1-3 谷川岳 滝沢リッジ

この山行は JECC の塩田伸弘さんより誘われたもので、私自身も約50Pに及ぶこのビッグルートは何時か登りたいと思っていた。ただ、塩田さんはフリークライミングしかしないのではと思っていたので、ちょっと意外な感じだった。

正月のこの時期は、雪も安定していないので、新雪の処理が大変だったが、まったくトレースの無いナイフリッジを登るのは爽快だった。

一番困難だったのはドーム壁の登攀で、垂直に近い傾斜にもかかわらずキノコ雪がたくさんできっており、それを叩き落しながら登るのは大変だった。



ドームを振り返る



一ノ倉岳



ドームのビバーク地から見た朝焼けの一ノ倉岳



頂上へのラッセル

